

連通管を利用する構造物の鉛直圧入工法

特公 昭 33-7232

発明者 梅木 一郎・他1名

この発明は、井筒などを地中に沈下させる場合に、土質の不均一や施工の不完全などによつて生ずる構造物の偏倚を、構造物の外周に設けた3点または、それ以上の測定点に取りつけたガラス管と表示板に取りつけた同数の沈下偏倚測定用のガラス管とを、可撓パイプで接続して構成した連通管式表示装置で読み取り、前記測定点の直上位置に設置した載荷用ジャッキを操作して直接修正するようにしたものである。従来法におけるよりも、微細な偏倚量を簡単に測定することができ、また修正に要する時間も短かくてすむという利点が認められる。

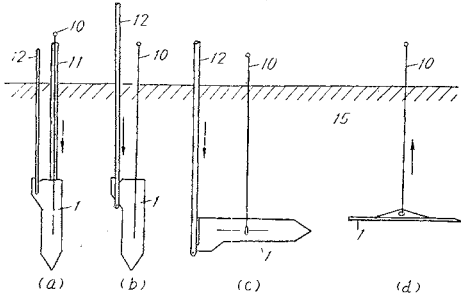
ステーアンカーの埋設方法

特公 昭 33-7233

発明者 玄間 政次郎

張索支杆(10)の一端を枢着した細長い抵抗板(1)をまず第1打込棒(11)を使用して縦に打込み、次に第2打込棒(12)によつて(C)図に示すように横転させ、さらに張索支杆を引張つて(d)図のように抵抗板を起す。このようにして抵抗板の打込み作業の容易と抵抗板を安定するのに要する引戻し距離の短縮とはかつた。

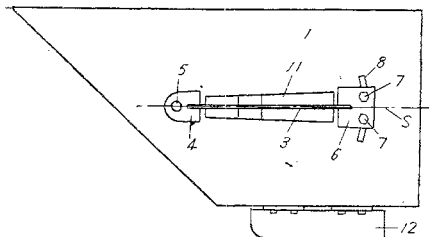
埋設順序略図



横坑掘進用掘進管の掘進方向調整装置

特公 昭 33-7235

発明者 南野 輝胤



これは図に示すように、掘進管(1)の外壁に管の軸線(S)に平行に直径方向に一定の幅をもつた翼板(3)を沿わせ、この翼板の先端は管壁に枢着(5)し、後端は枢着部を支点として、回転調節自在に固定するようにしたもので、この翼板にあたかも飛行機の見降舵と同様の作用を期待している。

自己発生ガスによる汚物の消化処理装置

特公 昭 33-7240

発明者 柴山大五郎

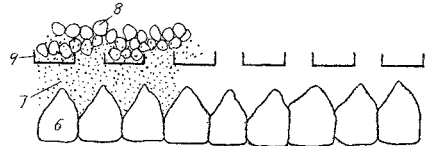
汚物消化槽中に回転自在にガス噴出管を垂下し、これに同槽中に発生したガスを圧さくして送り、ガス噴出管の液中に設けた噴口から噴出させて液層の攪拌と浮滓層の破碎を行なわせ、またガス噴出管を回転することによつて、液中における噴口の位置を変え、浮滓層に常に還状の孔部が存在するようにし、少量のガス量で消化能力の向上をはかつたものである。

練積石垣用楕型コンクリート填充板

特公 昭 33-7722

発明者 白石 国彦

練積石垣の施工に当つて、石垣と裏込め練石との間にコンクリートを填充するさい使用する境界板であつて、不等辺溝型鉄板製腰板の内側に、短等辺溝型鉄板を一定間隔をおいて固着し、腰板の両端には板体引上げの際の案内棒挿入のための孔を設けたもので、図のような状態で使用する。

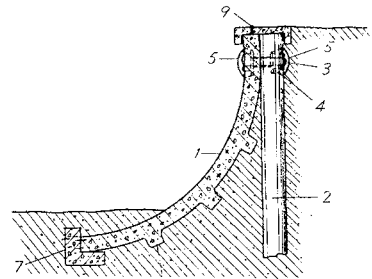


築堤用擁壁

特公 昭 33-8327

発明者 藤 正己

図に示すように、ほぼ円弧状曲面をもつた彎曲板形の、コンクリートブロック板(1)の上端を、地中に打込んだ杭(2)の上部にネジ結合し、ブロック板の下端は水平方向に向かわせ、その端部に脊状ワク(7)を当てがつたもので、土圧を杭とワクとが負担するようにしている。



# ブルドーザの改良

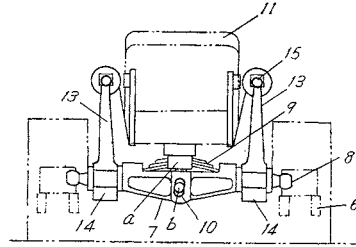
特公 昭 33-8329

発明者 角 又 幸

両端をボール ジョイント (8) で左右のトラック フレーム (6) に装架した横杆 (7) の中央受部にバネ (9) を懸架するとともに、その横杆の中央部に設けたピン突起 (b) をエンジン部 (11) の下部に設けられた腕 (a) にあけられた縦孔 (10) に係合させて、左右キャタピラ部の上下動に対して車体・エンジン部が動揺することを防止し、かつ排土の際のエンジン部の上下移動を制限するようにし、また排土板支久腕 (13) を左右キャタピラ部

のそれぞれ内側において横杆に枢着 (14の部分) して、キャタピラの幅を広くする場合 (軟弱地盤等で使用する際その必要が生ずる)、その工作が容易なようにした。

改良型ブルドーザ正面図



(特許庁審査第二部 染谷 広司)

## 学会備付図書 (国内) 一覧 (29)

### I. 昭. 33. 9. 間に寄贈を受けた分

○土木技術講習テキスト 昭. 33. 9. 9~13 (住宅金融公庫) ○土木学会中国四国支部 第7回学術講演会講演要旨 昭. 30. 11. 26~27 ○日本セメント技術協会セメント化学分析法委員報告 I-1~I-4 ○同水滓委員報告 0-1~0-4 ○同粉砕委員報告 S-1~S-2 ○同燃料委員報告 T-1~T-3 ○急冷砕高炉スラッグの活用に関する研究 (日本セメント技術協会) ○コンクリートポール ハンドブック: 鉄道電化協会 (日本コンクリート工業KK) ○圧縮空気および空気圧縮機について (その2) 研究資料 38: 鈴木

啓司 (鹿島建設技研出版部) ○コンクリート ダムの発達—André Coyne 東京および大阪講演会テキスト— (国際大ダム会議日本国内委員会) ○ダムの測定技術 (発電水力協会) ○東海道広軌新幹線 (国鉄) ○発電水力協会会員名簿 昭. 33. 8.

### II. 昭. 33. 9. 間に購入した分

○日本学術会議 第1回原子力シンポジウム要旨集 1957. 1. 13~15 (日本原子力産業会議)

付記 学会備付図書 (国内) 一覧 (28) は 43-9-p. 19 に掲載

## コンクリートパンフレット

新 刊

56号 **コンクリートくい** 66ページ  
設 計・製 作・打 込 み

大同コンクリート工業KK 綾 亀 一氏 訳

米国 P.C.A. 発行の「Concrete Piles, Design, Manufacture, Driving」の翻訳書

目次 1. 序論 2. 基礎地盤の特性の決定 3. 動力学的くい打ち公式 4. くい打ち基礎の支持力 5. 既成くい 6. 現場打ちくい 7. 矢板 8. 仕様書 9. 文献

57号 **遠心力鉄筋コンクリート管** 60ページ  
(ヒ ュ ー ム 管)

国鉄・鉄道技術研究所 杉 木 六 郎氏 執筆

本書はヒューム管をもとに、特殊な方法である遠心力締固めや、コンクリート製品には格別重要な高温蒸気養生についても詳述されており、これ等問題に関する参考書は比較的少ないので製造者にも使用者にも役立つ点が多いであろう。

目次 1. 管とその設計 2. 管の製造 3. 管の布設

各号共A・5判 1部 60 円 〒 10 円  
他号は省略 御一報次第図書目録進呈  
全国丸善書店などでも販売中

月 刊

セメントコンクリート No. 129

**コンクリート骨材特集**

B・5版 166 ページ

1部 150 円 〒 20 円

各地方に生産される骨材分布と品質を始め  
その他骨材のあらゆる問題を集大成した決定  
版

東京都港区赤坂台町1番地の2

社 団 法 人 **日本セメント技術協会**

振替 東京 196803 電話 (48) 8541~3

## 第2回地震工学研究発表会講演概要

去る9月9日、10日の両日、土木学会において標記の研究発表会が開かれ非常な盛況のうちに終わりました。当日の講演概要の残部が多少ありますから、御希望の方はお申込み下さい。

体 裁：B5判 46 ページ、オフセット印刷、20 題目を収録  
頒 価：150 円（送料とも） 入金次第お送りします。

## 第8回応用力学連合講演会論文抄録集

以下の本は少しづつ残部があります。9月6日～8日にわたり東大で行なわれたものです。

種 別	第 I 部	第 II・III 部 合 冊	第 IV 部
内 容	材 料 力 学	流 体 力 学	熱 一 般 力 学
題 目 数	69 題	35 題	10 題 42 題
頒 価	250 円(送料とも)	200 円(送料とも)	200 円(送料とも)

体裁：B5判 オフセット印刷 3冊計 650円（送料とも）

## 第5回橋梁・構造工学研究発表会講演集

### 構 造 物 の 軽 量 化

9月5日、日本建築学会で行なわれましたが、14 題目が収録してあります。

体 裁：B5判 204 ページ、タイプライター印刷、図版・写真多数  
頒 価：350 円（送料とも） 入金次第お送りします。



## 小型・軽量・堅牢

# サイクロ モーターフリー

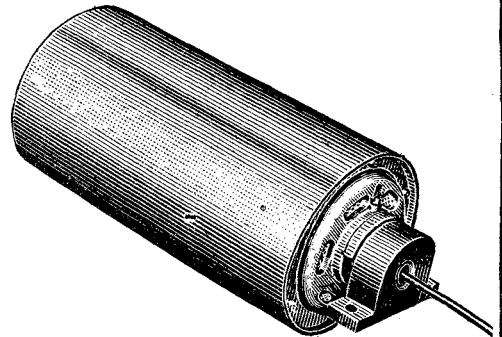
### 特 長

サイクロ減速機の使用により下記の特徴を有しています。

1. 極めて小型、軽量です。
2. 効率よく、運転が静粛円滑です。
3. 長寿命で故障がなく、しかも保守が簡単です。
4. ドラム周速度はサイクロ減速機を取換えることにより簡単に速度変更が出来ます。
5. 信頼出来るモーターを使用しています。

### 種 類

モーター 1/4HP～3HP  
周速度 26～115 m/mn (60～)  
21～97 m/mn (50～)



## 住友機械工業株式会社

本 社 大阪市東区北浜 5 の 22 住友ビル  
東 京 支 社・福 岡 営 業 所・札 幌 出 張 所